



報道発表資料の配付日時 10月21日(水) 15時00分

|                  |   |      |  |
|------------------|---|------|--|
| 発表項目<br>(行事名)    | 「令和2年度 多文化共生セミナー in 倶知安」の開催について   |      |  |
| 記者レクチャー<br>のお知らせ | (実施日時)  | 発表者  |  |
|                  |   | 発表場所 |  |
| 概要               | <p>外国人との互いの文化や生活習慣などを相互に理解・尊重し、外国人も働き暮らしやすい地域づくりを推進するため、道では、多文化共生の理解促進を図る講演、「やさしい日本語」の研修を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和2年(2020年)11月5日(木) 13:00～16:15</p> <p>2 会場 後志総合振興局 2階 講堂(倶知安町北1条東2丁目)</p> <p>3 定員 30名程度(先着順)、参加無料</p> <p>4 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1部 異文化コミュニケーション講演<br/>田村太郎 氏<br/>(一財)ダイバーシティ研究所 代表理事</li> <li>・第2部 「やさしい日本語」研修<br/>高本康子 氏<br/>北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 地域比較共同研究員</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※ やさしい日本語とは…<br/>基礎的な日本語能力を有するものの、十分な理解に課題のある外国人に伝わるよう作成された文章。</p> <p>例) 通常の日本語 : 身分を証明するものをお持ちですか。<br/>やさしい日本語 : パスポート、IDはありますか。</p> </div> <p>5 申込方法<br/>別紙チラシ裏面「参加連絡票」により、10月29日(木)までに、FAX又はメールにて送付。<br/>※チラシは北海道総合政策部国際課ホームページからダウンロードできます。<br/><a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/taseminar.htm">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/taseminar.htm</a></p> |      |  |
| 参考               | <p>当該セミナーは、各振興局管内で1回ずつ計14回実施予定です。</p> <p>予定：11/4(水)北広島市、11/5(木)倶知安町、11/12(木)旭川市、11/19(木)稚内市、11/28(土)中標津町</p>  |      |  |

|                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 報道(取材)に当たってのお願い |                  |
| 他のクラブとの関係       | 同時配付(場所)<br>同時レク |

|         |   |
|---------|---|
| 担当(連絡先) | <p>総合政策部国際局国際課多文化共生係(担当者：柴谷、横山)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5114</p> <p>内線 21-203</p> |
|---------|---|

# 令和2年度 多文化共生セミナー in 倶知安

グローバル化の進展に伴い、本道在住の外国人は継続的に増加しております。外国人との互いの文化や生活習慣などを相互に理解・尊重し、外国人も働き暮らしやすい地域づくりを推進するため、道では、多文化共生の理解促進を図る講演、「やさしい日本語」の研修を開催します。

**日時**

2020年11月5日(木) 13:00~16:15

**会場**

後志総合振興局 2階 講堂 (虻田郡倶知安町北1条東2丁目)

**定員**

30名程度(先着順) 参加無料

**申込方法**

参加連絡票により、10月29日(木)までにお申し込みください。

第1部、第2部のどちらかのみでの参加も可能です。

**内容**

## 第1部

### 異文化コミュニケーション講演 (13:05~14:35)

#### (仮)多文化共生と地域づくり

田村 太郎 氏 (一財)ダイバーシティ研究所 代表理事

1995年1月阪神大震災直後に外国人被災者へ情報を提供する「外国人地震情報センター」の設立に参加。2011年3月東日本大震災を受けて、「被災者をNPOとつないで支える合同プロジェクト」、スペシャルサポートネット関西の発足に関わる。また、内閣官房企画官として、被災地のニーズ把握や震災ボランティア促進のための施策立案を担当。2012年2月から復興庁上席政策調査官、2014年4月から復興推進参与としても東北復興に携わっている。



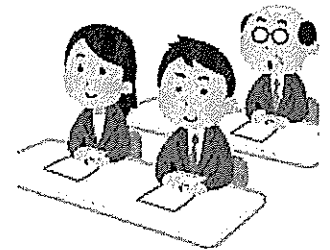
## 第2部

### 「やさしい日本語」研修 (14:45~16:15)

#### 防災、日常会話・交流、観光、医療などの分野別研修

高本 康子 氏 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター 地域比較共同研究員

東北大学大学院国際文化研究科博士課程修了、博士(比較文化)取得。アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター、群馬大学国際教育・研究センター等で日本語教育、指導を実施。ヒューマンアカデミー札幌校、IAYインターナショナルアカデミー札幌で、日本語講師養成講座の講師を務める。



やさしい日本語とは…

基礎的な日本語能力を有するものの、十分な理解に課題のある外国人に伝わるよう作成された文章。

例) 通常の日本語: 身分を証明するものをお持ちですか。

やさしい日本語: パスポート、IDはありますか。

# 令和2年度 多文化共生セミナー in 倶知安 参加連絡票

## 送付先

北海道総合政策部国際課多文化共生係(担当:横山)

FAX:011-232-4303

E-mail:somu.kokusai1@pref.hokkaido.lg.jp

恐れ入りますが、**10月29日(木)までに**、本票をFAXまたはメールにて御送付ください

※ 御提供いただきました個人情報は、本研修会の運営で使用するとともに、本会場から新型コロナウイルス感染者が発生した場合、必要に応じて保健所等へ提供させていただきます。

## 参加登録 (個人参加者様用)

|            |  |
|------------|--|
| ① 氏名       |  |
| ② お住まいの市町村 |  |
| ③ 電話番号     |  |
| ④ メールアドレス  |  |
| ⑤ 職業(任意記入) |  |

## 参加登録 (市町村、各種団体、企業等様用)

|               |  |                   |
|---------------|--|-------------------|
| ① 団体等名称       |  | 意見交換会<br>回答欄<br>↓ |
| ② 御連絡担当者 職・氏名 |  |                   |
| ③ 電話番号        |  |                   |
| ④ メールアドレス     |  |                   |
| ⑤ 参加者の所属・職・氏名 |  |                   |
|               |  |                   |
|               |  |                   |
|               |  |                   |

「意見交換会」を、第2部終了後に引き続き、同じ会場で行います。

御出席を希望される方は○印を御記入願います。

- ・ 日時：2020年11月5日(木) 16:25～17:15
- ・ 対象：市町村、各種団体、技能実習監理団体、登録支援機関、外国人受入企業等
- ・ 内容：道の施策説明、参加者からの取組紹介、ニーズ等の情報・意見交換

## 新型コロナウイルス感染防止に御協力をお願いいたします

- ・ 体調不良、ご気分の優れない方の御来場は御遠慮ください。
- ・ 会場内ではマスクの着用をお願いします。
- ・ 咳エチケットや会場設置のアルコールによる手指消毒をお願いします。

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

